

第3章 事業概要

I 総務・地域保健推進担当

1 免許

(1) 厚生労働大臣免許申請等取扱件数

平成28年度

	免許申請	書換え申請	再交付申請	登録抹消申請
医師	17	4	3	2
歯科医師	3	4	—	—
薬剤師	55	52	7	—
管理栄養士	54	28	2	—
保健師	22	35	2	—
助産師	6	8	1	—
看護師	333	154	10	—
診療放射線技師	20	5	—	—
臨床検査技師	30	19	2	—
衛生検査技師	—	—	—	—
理学療法士	87	17	—	—
作業療法士	39	9	2	—
視能訓練士	5	3	—	—
歯科技工士	—	—	—	—
合計	671	338	29	2

(2) 知事免許申請等取扱件数

平成28年度

	免許申請	書換え申請	再交付申請	登録抹消申請
調理師	251	12	25	—
製菓衛生師	11	—	—	—
クリーニング師	—	—	—	—
准看護師	44	40 (21)	10 (9)	—
栄養士	152	32	10	—
登録販売者	42	6	7	—
合計	500	90 (21)	52 (9)	—

注) 准看護師の()は、他県知事免許取扱件数の再掲

2 医務

(1) 医療施設数及び病床数

平成29年3月31日現在

種別 市別	病院		一般診療所			歯科 診療所	助産所		施術所		歯科 技工所
	施設 数	病床 数	施設数 (再掲) 有床診療所	病床 数	施設数 (再掲) 出張専業		施設数 (再掲) 出張専業				
朝霞市	4	572	78	4	54	70	7	2	189	64	19
志木市	2	198	34	1	4	36	—	—	97	21	11
和光市	5	1,102	34	—	—	29	2	1	76	29	5
新座市	6	937	69	3	31	59	6	3	202	63	35
富士見市	5	633	61	6	82	53	—	—	161	49	17
ふじみ野市	3	531	69	2	13	53	3	3	175	66	15
三芳町	4	1,025	15	—	—	11	—	—	33	15	4
管内計	29	4,998	360	16	184	311	18	9	933	307	106

(2) 立入検査

管内の29病院及び5有床診療所を対象に、適正な医療が確保されることを目的として、平成28年9月から平成28年12月までの間に実施した。

(3) 届出医療関係者数（従業地・市別）

平成26年12月31日現在（隔年調査）

種別 市別	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看 護師	歯科 衛生士	歯科 技工士
朝霞市	152	98	211	49	9	524	222	106	15
志木市	39	47	98	19	1	130	67	49	3
和光市	175	46	123	22	31	576	117	38	3
新座市	159	83	232	44	17	590	183	63	40
富士見市	125	83	212	31	28	432	181	89	20
ふじみ野市	101	79	179	37	14	418	226	76	7
三芳町	57	10	86	12	—	370	169	8	4
管内計	808	446	1,141	214	100	3,040	1,165	429	92
埼玉県	11,503	5,177	14,190	1,878	1,412	41,184	14,232	5,197	1,155

資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

県医療整備課「平成26年医療関係従事者届集計結果」

注) 医師・歯科医師・薬剤師数は医療に従事していない者を含む。

3 管内の救急医療体制（平成29年4月1日現在）

本県の救急医療体制は、外来医療を必要とする軽症の救急患者に対応する初期救急医療、入院治療を必要とする重症の救急患者に対応する第二次救急医療、さらに、重篤な救急患者に対応する第三次救急医療という重層的な体制を整備している。

朝霞保健所の管内においては、朝霞市、志木市、和光市及び新座市が朝霞地区第二次救急医療圏を構成し、富士見市、ふじみ野市及び三芳町が、川越市及び川島町と川越地区第二次救急医療圏を構成している。

（1）初期救急医療体制

- ア 朝霞地区（朝霞市、志木市、和光市、新座市）
 - ・在宅当番医制……朝霞地区医師会
 - ・新座市休日歯科応急診療所
 - ・開業医による拠点病院支援事業……朝霞地区医師会
 - *小児科のみ独立行政法人国立病院機構埼玉病院で実施
- イ 東入間地区（富士見市、ふじみ野市、三芳町）
 - ・東入間医師会休日急患診療所（ふじみ野市）
 - *休日・祝日のみ実施 平日夜間は小児科のみ実施
 - ・東入間医師会第二休日診療所（富士見市）
 - *休日・祝日のみ実施

（2）第二次救急医療体制

- ア 朝霞地区（朝霞市、志木市、和光市、新座市）
 - (7) 病院群輪番制病院運営事業（9病院）
 - 朝霞中央総合病院、朝霞厚生病院、塩味病院（朝霞市）
 - TMG宗岡中央病院（志木市）
 - 独立行政法人国立病院機構埼玉病院、坪田和光病院（和光市）
 - 新座志木中央総合病院、高田整形外科病院、堀ノ内病院（新座市）
 - (4) 小児救急医療支援事業（2病院）
 - イムス富士見総合病院（富士見市）
 - 独立行政法人国立病院機構埼玉病院（和光市）
- イ 東入間地区（富士見市、ふじみ野市、三芳町）
 - (7) 病院群輪番制病院運営事業（6病院）
 - イムス富士見総合病院、みずほ台病院、三浦病院（富士見市）
 - 上福岡総合病院（ふじみ野市）
 - イムス三芳総合病院、三芳野病院（三芳町）
 - (4) 小児救急医療拠点病院（1病院）
 - 埼玉医科大学総合医療センター（川越市）
 - *富士見市、ふじみ野市、三芳町を含む川越地区で1病院が実施

(3) 第三次救急医療体制

埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター（川越市）
防衛医科大学校病院救命救急センター（所沢市）
さいたま赤十字病院救命救急センター（さいたま市）
深谷赤十字病院救命救急センター（深谷市）
川口市立医療センター救命救急センター（川口市）
獨協医科大学越谷病院救命救急センター（越谷市）
埼玉医科大学国際医療センター救命救急センター（日高市）

(4) 埼玉県広域災害・救急医療情報システム

埼玉県救急医療情報センター（さいたま市：埼玉県県民健康センター内）

(5) 救急告示医療機関

ア 朝霞地区（朝霞市、志木市、和光市、新座市：9病院）
朝霞台中央総合病院、朝霞厚生病院、塩味病院（朝霞市）
TMG宗岡中央病院（志木市）
独立行政法人国立病院機構埼玉病院、坪田和光病院（和光市）
新座志木中央総合病院、高田整形外科病院、堀ノ内病院（新座市）
イ 東入間地区（富士見市、ふじみ野市、三芳町：9病院・1診療所）
イムス富士見総合病院、みずほ台病院、三浦病院、さくら記念病院、栗原医院（富士見市）
上福岡総合病院、三芳野第2病院、富家病院（ふじみ野市）
イムス三芳総合病院、三芳野病院（三芳町）

4 統計

(1) 人口動態調査票取扱件数

平成28年度（件）

区分	出生票	婚姻票	離婚票	死亡票	死産票	合計
朝霞市	1,324	807	202	864	17	3,214
志木市	695	363	125	572	9	1,764
和光市	818	549	111	452	8	1,938
新座市	1,238	643	270	1,211	18	3,380
富士見市	939	512	175	927	54	2,607
ふじみ野市	837	480	162	977	8	2,464
三芳町	224	114	48	369	3	758
管内計	6,075	3,468	1,093	5,372	117	16,125

*平成28年度内の送付件数とする。

(2) 統計調査

名 称	調 査 の 目 的	調 査 基 準 日 調 査 実 施 数
国民生活基礎調査 (世帯票・健康票・介護票)	国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定する。	平成28年6月2日 10地区406世帯
人口移動調査	ライフ・イベントごとの居住地、移動理由や5年後の移動可能性、別の世帯にいる家族の居住地といった実態を継続的に調査し、人口移動がもたらす地域人口の変動を明らかにする。	平成28年7月1日 3地区109世帯
国民健康・栄養調査	国民の身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得る。 (平成28年は大規模年)	平成28年11月上旬 1地区 28世帯 77名

5 衛生教育

衛生教育は、地域保健に関する意識の啓発及び地域住民の健康の保持、増進を目的として実施するものである。実施形態としては、保健所が自ら企画、実施するもののほか、市町、地区組織等の依頼により実施するものなどがある。

平成28年度

	感染症	精 神	母 子	難 病	栄養・ 健康 増進	食 品	環 境	合 計
実施回数 (回)	1	7	1	6	3	23	2	43
出席人数 (人)	49	118	41	244	275	1,632	93	2,452

6 研修医・実習生等の受入状況

研修医・実習生等を下表のとおり受け入れ、講義、見学、実習等により指導を行った。

	受 入 元	実 習 期 間	一人当たり の実習日数	人数
臨床 研修医	さいたま赤十字病院	平成28年10月24日(月) ～28日(金)	5日	3名
	明海大学歯学部附属病院	平成28年12月15日(木)	1日	1名
看護科 学生	西武文理大学 看護学部看護学科	平成28年5月16日(月) 5月23日(月)～27日(金)、 5月30日(月)～6月3日(金)、 6月6日(月)～10日(金)	6日	6名
	埼玉県立大学 看護学部看護学科	平成28年5月16日(月) 6月13日(月)～17日(金)、 6月20日(月)～24日(金)、 6月27日(月)～7月1日(金)	6日	6名
	上福岡高等看護学院	平成28年6月17日(金)	1日	33名
栄養科 学生	女子栄養大学 栄養学部実践栄養学科	平成28年5月16日(月) 10月18日(火)～28日(金)	10日	2名
	東洋大学	平成28年5月16日(月) 10月18日(火)～21日(金)	5日	2名
	十文字学園女子大学 人間生活学部食物栄養学科	平成28年5月16日(月) 10月25日(火)～28日(金)	5日	3名
薬科 学生	管内薬局実務実習生	平成28年5月16日(月)	1日	18名

7 朝霞保健所管内保健衛生業務研究会

保健所と管内7市町相互の密接な連絡協調により事務の円滑な執行を図り、地域住民の公衆衛生の向上に寄与することを目的に、保健所と管内7市町の保健衛生活動を担当する職員によって組織し、部会ごとに活動している。

(1) 保健師部会

開催日	内 容	会 場
H28. 7. 12	管内県・市町保健師連絡調整会議 ・管内市町の保健師配置状況と現任教育の課題について (情報共有+意見交換)	朝霞保健所
H28. 12. 5 H28. 12. 14	管内保健師スキルアップ研修 ～地域診断及び事業評価研修～ 1日目 講義「保健活動の評価～何のための評価か、どう評価するのか①～」 グループワーク「日ごろの保健師活動の振り返り ～事前課題シートを通じての整理～」 2日目 講義「保健活動の評価～何のための評価か、どう評価するのか②～」 グループワーク「日ごろの保健師活動の振り返り ～事前課題シート の修正～」 「まとめ～保健師としての自分の課題。今、自分が すべきこと～」 講師 東京家政大学看護学部看護学科 准教授 米澤 純子氏	朝霞保健所

(2) 事務部会（入間東部地区）

開催日	内 容	会 場
H28. 4. 26	B型肝炎予防ワクチン定期接種化に伴う契約単価について 胃がん検診等、医師会との協議について	三芳町保健センター
H28. 8. 24	胃がん検診等、医師会との協議について 高齢者インフルエンザワクチンの個人負担額について その他（平成28年度首長会議日程、不妊治療への助成等）	三芳町役場
H28. 10. 5	胃がん検診等の実施について 平成29年度胃がんリスク検診の実施内容について 平成28年度地域連携懇談会の懸案事項について	三芳町保健センター
H28. 10. 31	平成28年度二市一町地域医療連携会議の議題について 平成27年度地域医療連携会議の医師会側からの議題に対する回答 について その他	三芳町保健センター
H28. 11. 16	平成28年度予防接種（MR）の対応について 地域医療連携会議での課題精査について その他	三芳町保健センター

開催日	内 容	会 場
H29. 1. 20	胃内視鏡運営委員会（仮称）の設立準備について 胃がんリスク検診の判定について 新型インフルエンザ等対策措置法に基づく特定接種の登録申請について	三芳町藤久保公民館
H29. 2. 15	胃内視鏡運営委員会（仮称）について その他	三芳町保健センター

（３）母子保健部会（入間東部地区）

開催日	内 容	会 場
H28. 4. 26	平成２８年度予防接種事業について	三芳町保健センター
H28. 7. 28	B型肝炎予防接種の定期化について 高齢者インフルエンザについて	三芳町保健センター
H29. 2. 8	平成２９年度予防接種業務について	三芳町保健センター

（４）成人保健部会（入間東部地区）

開催日	内 容	会 場
H28. 4. 5	個別がん検診実施準備 がん検診指針変更による実施方法変更時期の検討	三芳町保健センター
H28. 7. 7	過去４年間実施した胃がんリスク検診の偽A群に対する通知・対応について	三芳町保健センター
H28. 10. 13	個別・集団がん検診進捗状況について （中間評価）	三芳町保健センター
H29. 2. 1	個別・集団がん検診進捗状況について （最終評価・次年度課題等） 平成３０年度からがん検診指針に基づいたがん検診実施に向けた準備・計画 胃がんリスク検診におけるピロリ菌陰性高値者への対応の検討	三芳町保健センター